

# 技術職地方公務員の確保に向けた取組み

- と き : 令和7年6月4日 (水)  
と ころ : 兵庫県立大学姫路工学キャンパス  
参加団体 : 播磨町、太子町、福崎町  
企 画 : 近畿財務局神戸財務事務所



## 取組の背景

- 神戸財務事務所では、地域が抱える課題等を把握し、地域連携、地域貢献に向けて取り組んでいます
  - そのような中、当所財務課が複数の地方公共団体への訪問を通して、技術職を中心とした地方公務員の確保に苦慮している状況を把握
  - そこで、地方公務員という職種をPRする場として、兵庫県立大学との連携企画（※）において、同大学の学生に対し地方行政の業務紹介とアクティブラーニングを実施
- （※）県内就職率の向上を目的とした企画で、兵庫県内の企業等を紹介、学生との意見交換を同大学の講義にて実施（平成30年度から継続実施 [バックナンバーはこちら](#)）

### 各町のニーズ

- ・ 土木職などの技術系公務員の確保が困難。また、一般職も確保が厳しい状況。
- ・ 業務多忙のため、町が単体で学生向けにPRの機会を作るのは難しい。
- ・ PRする機会を与えてもらえるなら、喜んで参加したい。

### 当所

### ニーズにあった取組を検討

### 大学のニーズ

- ・ 県内就職率の向上は県の重要課題であるので、学生には県内自治体の魅力を知ってもらい、県内就職を促す機会としたい。
- ・ 学生にとって、今後の自身のキャリアを考えるにあたって参考となる話が聞きたい。
- ・ 町が抱える現状や課題を踏まえて、学生が能動的に考える機会を作ってほしい。

# 1. 各町からの説明

自己紹介や志望動機に続き、地方公務員の人材確保における現状と課題等について、3町からご説明頂きました。

## 播磨町：浅原氏



### ◆志望動機

兵庫県立大OB。大学の部活で尊敬する先輩の影響を受けて、地方公務員を志した。

また、「ありがたいは地域の人（知った人）に言われたい」「人のために仕事をするのが苦ではない」と考えていたので、地方公務員は自分に合っていると思っていた。

### ◆現状と課題

給与面では民間企業に勝てないので、働きがいやワークライフバランスの充実をアピールすることが大事。また、新卒のみならず社会人経験者へのアプローチも必要。

## 太子町：平田氏



### ◆志望動機

高校で土木分野を学んでいたが、“土木は地図に残る仕事”という言葉が魅力的に感じ、志望した。

◆この町に就職して良かったこと  
研修や行事などで他部署との交流が多い。職場は和気あいあいとした雰囲気、風通しが良い。

### ◆現状と課題

将来的には橋梁等の老朽化で修繕が増えていくが、これらの整備を支障なく行っていくためには、安定的な人材確保が欠かせない。業務内容や仕事の重要性を知ってもらうことが必要。

## 福崎町：原井川氏



### ◆志望動機

民間企業（建築系）で培った経験を活かせるほか、自宅からの通勤を考えて、地方公務員に転職した。

◆印象に残っている仕事  
公共施設や消防署の建替事業に携わったことがあり、建築施工管理などの技術・知識を活かすことができた。

### ◆現状と課題

小さな自治体ならではの良さや強みをアピールし、“小さな自治体の中でも選ばれる自治体”となれるよう、良いイメージを持ってもらうことが必要。



# 2. アクティブラーニング

## テーマ

### ◆技術職など地方公務員の安定した人材確保について◆

- ・複数班でグループワーク
- ・アイデア発表、各町からコメント

「大学卒業後は地方公務員になる」という条件の大学推薦入試の仕組みを作る

若者が多く利用しているSNSで宣伝する

①地方公務員を目指す人を増やすには？

地方公務員を主人公にした特撮ヒーロー番組を創作し、認知度をあげる

新卒ではなく  
転職者をターゲットにする

インターンシップを採り入れ、就職のタイミングで『やってみないと分からない』という状況をなくす

町全体としての採用ではなく、各部署ごとで採用する

小さな頃から、地元愛を育むため、今回のような業務紹介を小・中学生向けに何度も行う

採用者には、住宅補助などを含めサービスを充実させる

③「技術職」の地方公務員を目指す人を増やすには？

技術職の給料や手当を増やし、一般職と区別する

祭りや伝統工芸など、その地域特有の魅力を発信する

②「小さな町」の地方公務員を目指す人を増やすには？

子育てをしている人や専業主婦の人たちを積極的に採用する

“技術職”が何をしているのか、具体的に分からない人が多いので、小学生でも理解できるような内容の絵本やパンフレットを作る

## ★各町の感想

- ・学生が「地方公務員」を目指すきっかけとなればありがたい。学生から「選ばれる自治体」になれるように、これからは魅力あるまちづくりをしていきたいと思う。
- ・技術職に関しては、採用のトレンドを注視し募集方法の見直しなどを行っているが、今回の学生からのアイデアも参考にしながら、柔軟な発想で人材確保に努めていきたい。
- ・今回の業務紹介を通じて、学生に「地方公務員」という職業をPRできたのが良かった。直ちに採用に結び付くということではないが、将来的に地方公務員を選択肢の一つに考えてもらうという意味では効果は高いように思う。

## ★学生の感想

- ・地方公務員は文系の事務職のイメージしかなかったので、土木や建築職など理系の職種があるとは知らなかった。各町からの業務紹介をきっかけに将来の就職先の選択肢として頭に入れておこうと思う。
- ・今日来ていただいた3名とも楽しそうに話をされていたので、このような業務紹介を繰り返し行っていくことで、技術職などの地方公務員を志す人が増えると思う。
- ・これから働く世代が地方公務員の魅力を知ることが重要であり、今回のように実際に働いている人の話を聞く機会が増えれば良いと思う。

## ★最後に

神戸財務事務所としては、引き続き自治体のニーズや課題の把握に努め、地域連携・地域貢献に取り組んでまいります。今回、御協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

# バックナンバーへのリンク集

	タイトル
第1回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（平成31年3月1日 VOL.27）</a>
第2回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和2年3月27日 VOL.55）</a>
第3回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和2年8月5日 VOL.58）</a>
第4回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和3年3月3日 VOL.67）</a>
第5回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和3年9月15日 VOL.77）</a>
第6回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和4年4月7日 VOL.88）</a>
第7回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和4年10月18日 VOL.99）</a>
第8回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和5年4月19日 VOL.108）</a>
第9回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和5年9月25日 VOL.114）</a>
第10回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和6年3月11日 VOL.121）</a>
第11回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和6年10月3日 VOL.127）</a>
第12回	<a href="#">双方向の県内就職支援活動にTRY！（令和7年3月4日 VOL.136）</a>